

## 特記仕様書

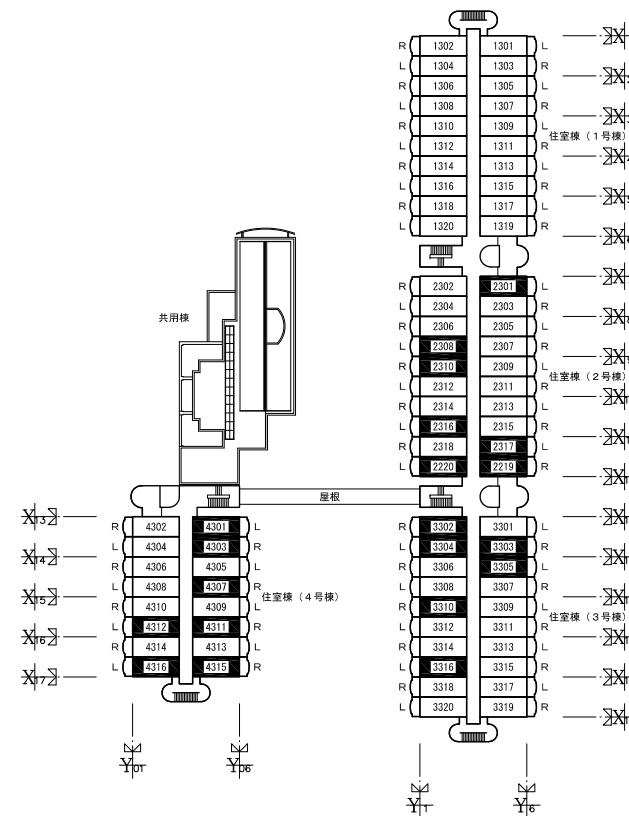
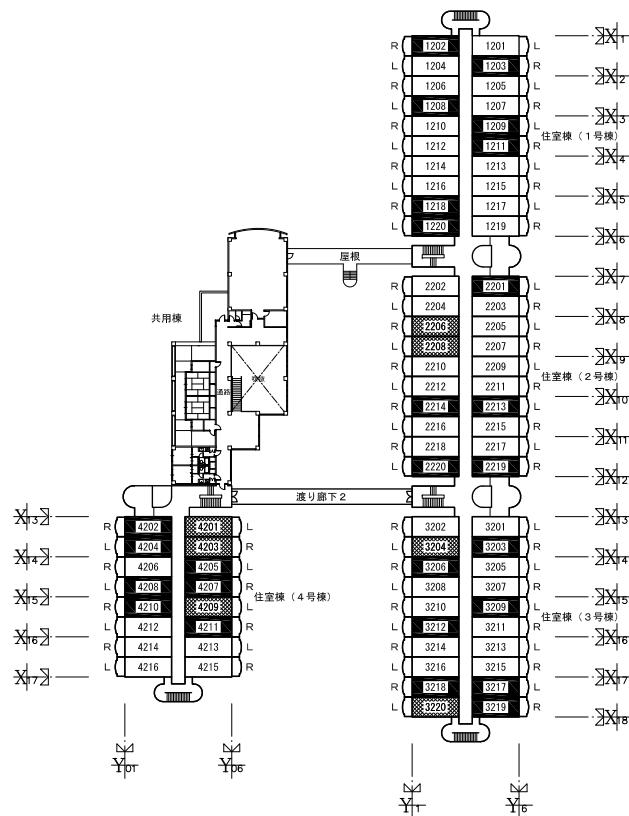
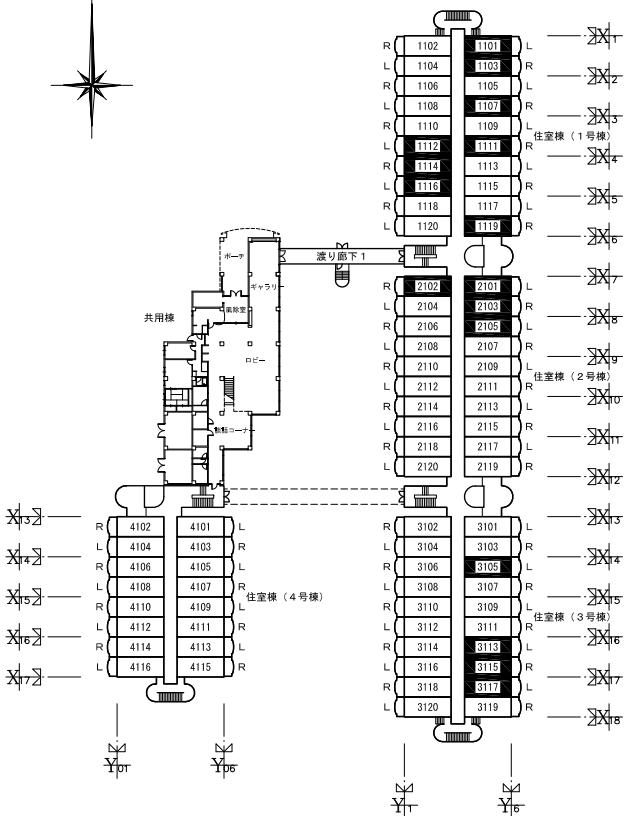
1 件名 : 横浜市立大学附属病院看護職員宿舎老朽設備整備委託(ルームエアコン)

2 場所 : 横浜市立大学附属病院看護職員宿舎

3 概要 : 看護職員宿舎のエアコン55台を更新する。

### 4 特記事項

- (1) 下請業者(専門業者)については、市内業者の優先使用を配慮すること。
- (2) 請負人は、工事事故等により横浜市から、指名停止処分を受けて指名停止期間中の者、又は、横浜市からこれと同等と認められて、指名停止期間中の者を下請人としてはならない。
- (3) 施設内への出入りに際しては、施設管理者に人員等を報告の上、腕章・名札・ヘルメット等を着用し身分を明らかにすること。
- (4) 従事者は、その業務上知りえた情報その他の守秘義務を負うこと。
- (5) 廃棄物等については「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」などの法令に従い、適正に処分すること。
- (6) 不慮の事故に備え、委託中および委託後は24時間連絡・対応が可能な体制にすること。
- (7) 冷媒配管・ドレン配管・電線、室外機架台を再利用する場合は委託者の了解を得ること。



例	数	タイプ内訳
□	64室	洋室タイプ改修工事部分を示す Rタイプ 1-32室 Lタイプ 1-32室
▨	7室	和室タイプ改修工事部分を示す Rタイプ 1-2室 Lタイプ 1-5室
■	62室	改修済の住戸部分を示す

備考

工事名	年月日		
図番	縮尺		1/800
常務理事	営繕部長	営繕課長	係長 係員 理事長 管理建築士 設計者

## 仕様表

ユニット タ イ プ		室内ユニット		室外ユニット		
		壁掛型セパレート				
電 源 (50/60Hz)		単相 100V				
冷房	定格	能力 kW	2.5(0.3 ~ 3.1)			
		消費電力 W	710(205 ~ 1,120)			
		運転電流 A	8.3			
		力率 %	86			
暖房	定格	能力 kW	2.8(0.2 ~ 4.1)			
		消費電力 W	650(165 ~ 1,265)			
		運転電流 A	7.5(最大 15.0)			
		力率 %	87			
装置	低温	能力 kW	3.0			
		消費電力 W	1,120			
始動電流 A			8.3			
通年エネルギー消費効率 JIS C9612:2013(区分)			5.8(I)			
圧縮機出力 W		—	650			
装置	熱交換器 フィン形状		細幅スリット	コルゲート		
	冷 媒	種 類		フロン R32		
		封入量 g	680			
ファン	種 類		貫流ファン	プロペラファン		
	風 量 (冷房・暖房)	急 速 m <sup>3</sup> / h	690 · 770	1,650 · 1,590		
		強 風 m <sup>3</sup> / h	450 · 530	—		
		弱 風 m <sup>3</sup> / h	370 · 430	—		
		微 風 m <sup>3</sup> / h	310 · 350	—		
	静 m <sup>3</sup> / h		260 · 260	—		
音響パワーレベル (冷房・暖房)	急 速 dB	62 · 62	59 · 59			
	強 風 dB	51 · 52	—			
	弱 風 dB	47 · 48	—			
	微 風 dB	44 · 45	—			
	静 dB	41 · 40	—			
	操作スイッチ 形名		ワイヤレスリモコン RAR-8P2			
電源プラグ	容 量		125V-15A			
	形 状		II	—		
電源コード長さ(左／右) m		1.0 / 1.7	—			
ケーブル	芯線径(φ) mm	2.0				
	芯 数 芯	3				
冷媒配管	接続方式		フレア			
	液側(φ) mm	6.35				
	ガス側(φ) mm	9.52				
	最大配管長 m	30				
	最大高低差 m	15				
	冷媒追加充填量 g	20m超分 15g/m				
ドレン接続口外径(φ) mm		16				
外装色(近似マンセルNo.)		スターホワイト (N9.3)	Tページュ (5Y7/2)			
製品寸法(高さ×幅×奥行) mm		280×780×215	530×658(+60)×275(+54.5)			
荷造寸法(幅×奥行×高さ) cm		82×33×26	77×36×57			
質量(製品・荷造) kg		8.0 · 9.5	23.0 · 25.0			

(1) 本仕様は予告なく変更することがあります。

(2) 定格冷房時の表示は、JIS条件(室内 27°C:DB·19°C:WB、室外 35°C:DB·24°C:WB)で運転した場合の数値です。

(3) 定格暖房時の表示は、JIS条件(室内 20°C:DB·15°C:WB、室外 7°C:DB·6°C:WB)で運転した場合の数値です。

(4) 低温暖房時の表示は、JIS条件(室内 20°C:DB·15°C:WB、室外 2°C:DB·1°C:WB)で運転した場合の数値です。

(5) 能力、消費電力の( )内の表示は、それぞれの可変幅(最小～最大)の数値です。

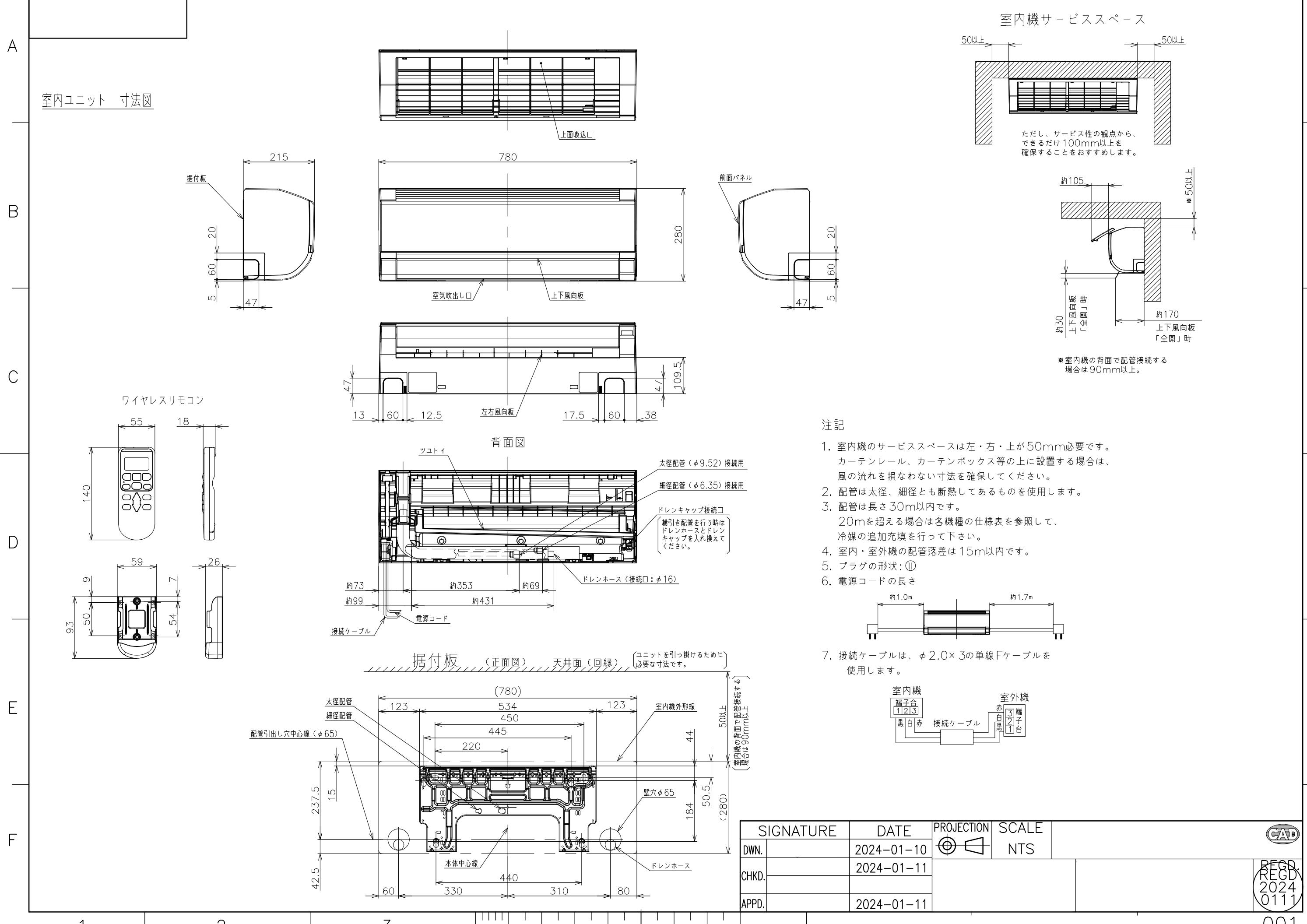
(6) 運転音の表示は、JIS C 9612に基づき、無響室で測定した数値です。

(7) 室外ユニットの製品寸法中( )内の寸法について、幅方向はトップとサービスバルブカバーの突き出し寸法を、

また、奥行方向は空気吐出口と外気温サーミスタカバーの突き出し寸法を示しています。

SIGNATURE	DATE	PROJECTION	SCALE	CAD
DWN.	2024-01-11		NTS	
CHKD.	2024-01-11			REGD. 2024 0111
APPD.	2024-01-11			

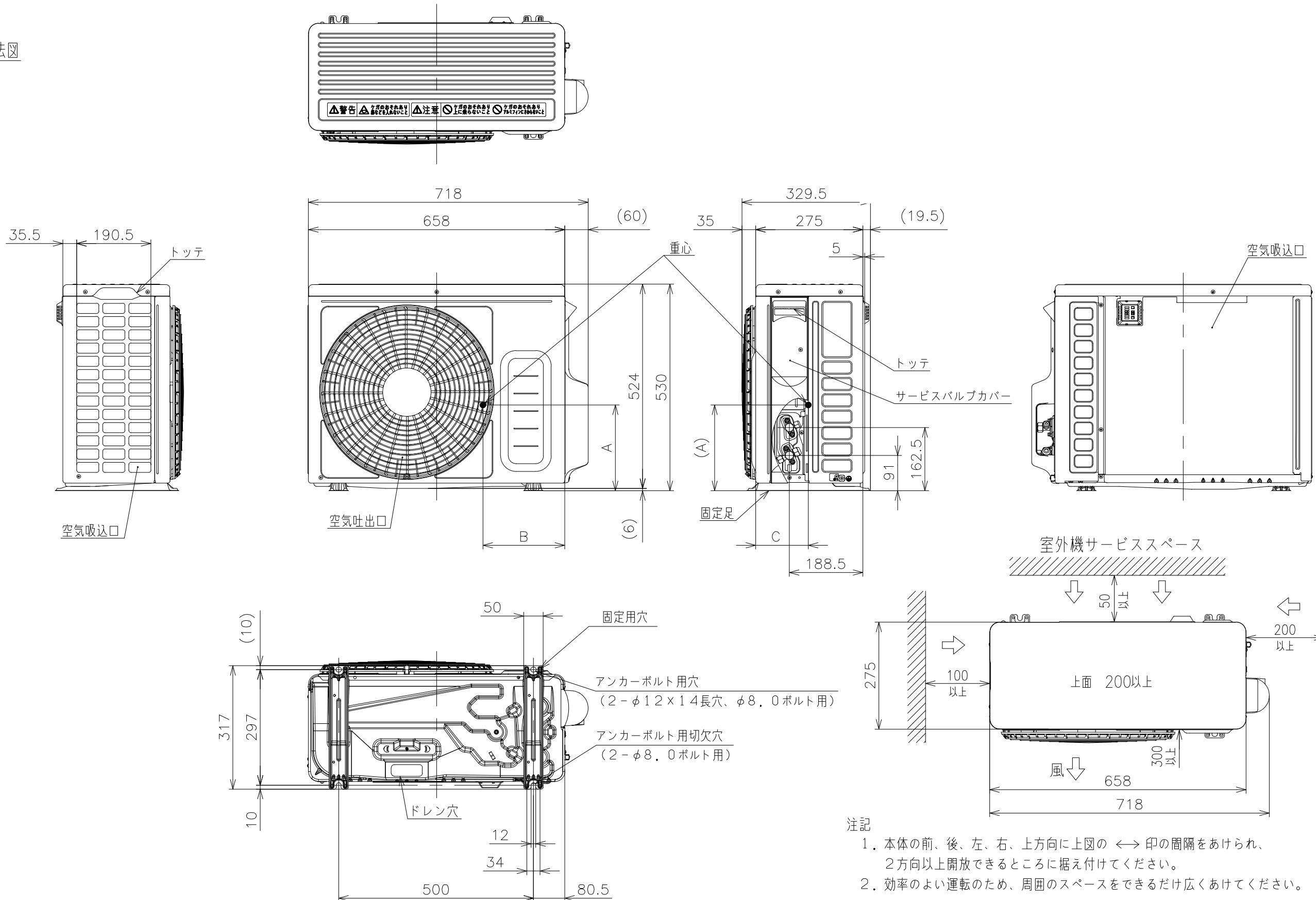
1 2 3 4 5 6 7 8



1 2 3 4 5 6 7 8

A

室外ユニット 寸法図



## 注記

- 本体の前、後、左、右、上方向に上図の ← → の間隔をあけられ、  
2方向以上開放できるところに据え付けてください。
- 効率のよい運転のため、周囲のスペースをできるだけ広くあけてください。

SIGNATURE	DATE	PROJECTION	SCALE	CAD
DWN.	2024-01-10	NTS		REFD.
CHKD.	2024-01-11			REGD.
APPD.	2024-01-11			2024 0111

